

科目名	数学A	単位数	2単位	学年(コース)	2学年 (探究教養コース)
使用教科書	改訂版 最新 数学A (数研出版)			授業形態	選択
副教材等	プラクティスノート数学A (数研出版)				

1 学習目標（科目のねらい）

場合の数と確率，図形の性質または整数の性質について理解させ，基礎的な知識の習得と技能の習熟を図り，事象を数学的に考察する能力を養い，数学のよさを認識できるようにするとともに，それらを活用する態度を育てる。

2 指導の重点

- ①基礎的な計算力を身に付けさせた上で、数学Aの内容について理解を深めることを目指します。
- ②グループ活動において、自分の考えをメンバーに伝えたり、他人の考えを聴く中で、いくつかのアイデアを組み合わせて問題解決しようとする習慣を身に付けることを目指します。

3 学習計画

月	授業計画と授業の内容	時間	月	授業計画と授業の内容	時間
4	第1章 場合の数と確率 第1節 集合 集合の要素の個数 樹形図，和の法則 積の法則 順列 円順列と重複順列 組み合わせ	7	10	円と接線 接線と弦の作る角 方べきの定理 2つの円 作図 線分の長さで作図	13
5	1学期 中間考査	1	11	第2節 空間図形 空間における直線と平面 多面体	
6	第2節 確率 確率の意味 確率の計算 確率の基本性質 和事象の確率 余事象の確率 独立な試行の確率 反復試行の確率 条件付き確率	9	12	2学期期末考査	1
7	1学期 期末考査	1	1	第3章 整数の性質 第1節 約数と倍数 約数と倍数 倍数の判定法 素因数分解 最大公約数と最小公倍数	6
8	第2章 図形の性質 第1節 平面図形 角の二等分線と比 三角形の外心，内心，重心	6	2	割り算における商と余り 余りによる整数の分類 第2節 ユークリッドの互除法 ユークリッドの互除法 1次不定方程式 第3節 整数の性質の活用 有理数の小数表現 n進法 課題学習	11
8	夏期休業		3	学年末考査	
9	三角形の外心，内心，重心 三角形の辺の比の定理 円周角の定理 円に内接する四角形	7			
	2学期 中間考査	1			

4 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。			
関心・意欲・態度	数学的な見方や考え方	数学的な技能	知識・理解
場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに，数学のよさを認識し，それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断している。	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に考察し表現したり，思考の過程を振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して，数学的な見方や考え方を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質において，事象を数学的に表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付けている。	場合の数と確率，図形の性質または整数の性質における基本的な概念，原理・法則などを体系的に理解し，基礎的な知識を身に付けている。
以上の観点を踏まえ、定期考査、小テスト、学習活動への取組、課題・提出物の状況などを総合的に評価します。			

5 担当者から一言

これからの社会を生き抜く上で、「どんな場合にどんな事象が起こると考えられるか」「その事象はどのくらいの可能性で起こるのか」といったことを予測し，考える力が求められます。また，違った視点からものごとを捉える，結果から逆算して考える，解決のために何が必要なのかを見抜く，といった力を養うことが大切です。数学Aでは計算力よりも思考力が問われる分野を学びます。学習を通して，粘り強く考える力を身につけるとともに，上記のような力を養って欲しいと思います。

(担当：富田)